

平成 19年度アウトソーシングアクションプラン 個別業務シート

様式 2

郵局名：土木部

1 アウトソーシングする業務	
(1) 業務名	香南及び土佐都市計画区域基礎調査業務
(2) 業務の概要 (100文字以内)	県下の都市計画区域及びその隣接市町村について、社会 経済の情勢変化と都市の将来像を踏まえた、マスタープランや区域の妥当性、線引きの見直し等の検討が必要となっている。 当業務は、高知広域都市計画区域で実施する基礎調査と併せ、隣接する香南・土佐都市計画区域及び、芸西村・旧赤岡町・旧吉川村等の市町村について、国勢調査等の既存資料から人口や産業等に関する情報を抽出し、所定の様式に集計 転記するものである。
(3) 予算化の時期 (予定)	9月補正
(4) 発注時期 (予定)	12月頃
(5) 委託期間 (予定)	平成20年12月～平成19年3月
(6) 担当課室 担当者	都市計画課 担当者：中西
(7) 想定する委託先	民間企業(県内建設コンサルタント)
(8) 想定する契約方法	一般競争入札
(9) 想定するアウトソーシング人役	0.33人役
2 アウトソーシングする理由 (何のためにどんな役割をアウトソーシングするのか)	
直営で実施する予定であった基礎資料整理の当該業務に要する時間を縮減し、職員は、都市計画の課題を踏まえた、将来像について高度な判断を行うとともに、都市計画区域等の妥当性を検証し、必要とされる都市計画について、法に基づく手続きを行うことに専念する。	
3 アウトソーシングの効果として重視しているもの	
(1) 県民サービスの質の向上	
(2) 民間との協働による人材育成、雇用の創出	県内の建設コンサルタントに、都市計画に関する調査の経験と実績を積んでもらうことで、高知県の都市計画について理解を深めていただき、今後のビジネス展開のきっかけにしてもらう
(3) 県民の参画、地域の活性化	
(4) その他	